



くしゃみ、鼻すすり、水性鼻漏、いびき、口呼吸、目や鼻をこするしゅさは多くないですか？  
昼間も眠たがったり、集中力が低下したりしていませんか？

風邪を引いていないのに水ばなが出る、  
1年中鼻がグスグスしている、  
花粉症に困っているなどの症状はありませんか？  
こんな時には**アレルギー性鼻炎**の可能性があります。



アレルギー性鼻炎には、通年性アレルギー性鼻炎と季節性アレルギー性鼻炎があります。通年性の場合にはダニやカビ、ペットの毛などが原因のことが多く、日本人の約4分の1が通年性アレルギー性鼻炎とされています。季節性の場合には花粉症のことが多く、2~4月頃に症状が強い場合にはスギによる可能性があります。スギ花粉症は一度発症すると自然に治ることが少なく、近年では発症年齢が低年齢化しているといわれています。



治療は、アレルギーの原因となるアレルゲン（=ダニやペットの毛、スギ・ヒノキなどの花粉）を避けることが基本ですが、**薬物治療**や**アレルゲン免疫療法**、場合によっては耳鼻科で**手術療法**が必要になる場合があります。



当院では、**ダニ**や**スギ**に対しては**舌下免疫療法**を行っています。

**根本的な体質改善**の期待ができ、自然経過を変えられる可能性のある治療法です。治療は長期間必要になりますが、1年程度で効果がみられ、3年以上継続すると、治療中止後も長期にわたり有効性の持続が期待できる可能性があります。

治療薬は、1日1回舌の下に置き、決まった時間保持した後に飲み込みます。

初回は病院で服用が必要で、服用し始めは口腔内違和感などの症状がでることがありますが、最初の1ヶ月程度で改善することが多いと言われ、症状が出た時も緩和させる方法を考えていきます。

治療を継続するのが難しいですが、継続することで効果が高まります。

スギの舌下免疫療法に関しては、12月までに開始する必要があり、スギ花粉の飛散時期には開始できません。

**アレルギー性鼻炎で悩まれている方は当科アレルギー外来を受診ください**